

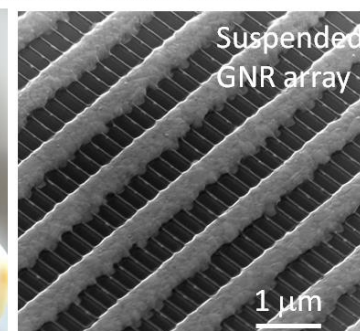
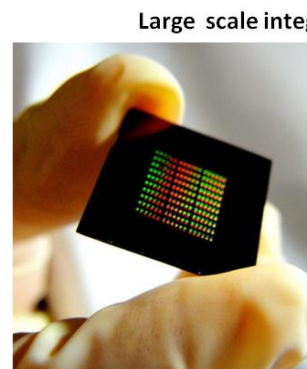
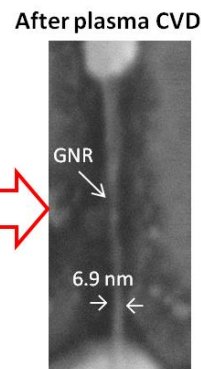
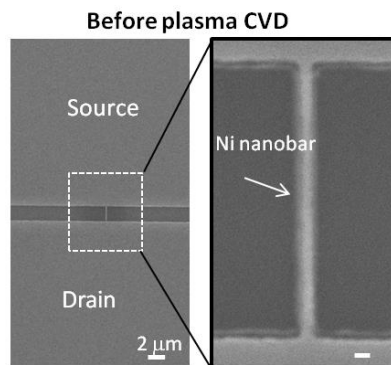
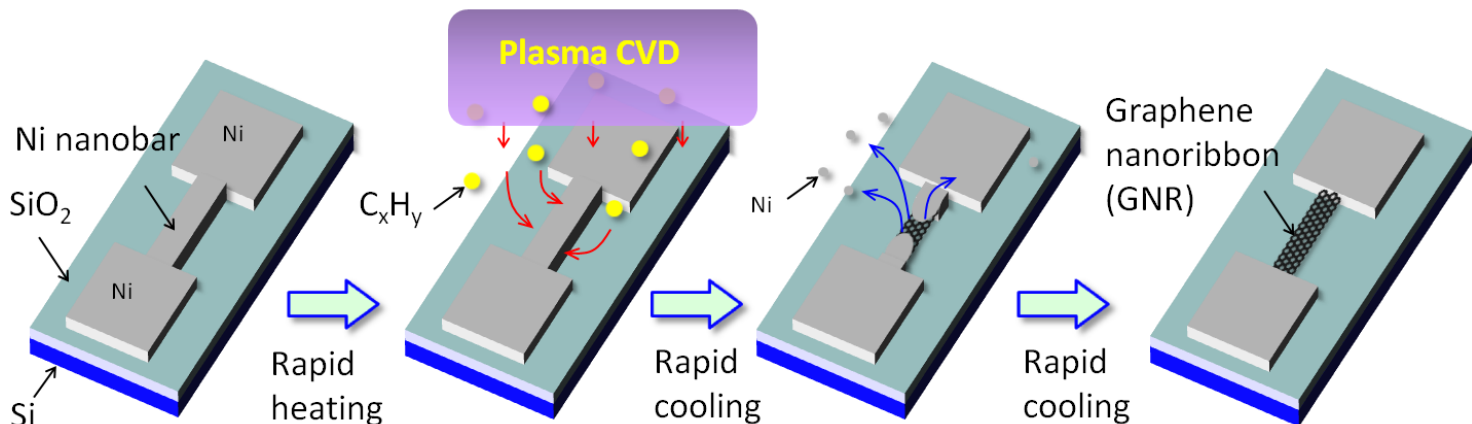
# グラフェンナリボン構造体 & 製造方法

グラフェンナリボンの合成位置と成長方向を制御して、デバイス間に直接合成可能！

## 概要

本発明は、従来の方法では不可能であったグラフェンナリボンの成長位置と成長方向の制御を、完璧に実現できる手法を確立し、かつ、『金属-グラフェンナリボン-金属構造体』と云う新たな構造体の創製を可能とした。

## 結果



## 効果・応用例

- ・トランジスタ
- ・圧電素子
- ・センサー

連絡先

参考：<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2016/06/press20160602-01.html>

## 特許データシート

特許番号(整理番号): 特許6052537 (T11-067)

発明者: 加藤俊顕, 畠山カ三

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#)からお願い致します。